

リリースノート—AJA Mac Plug-ins for Adobe v10.4.8

全般

AJA Mac Plug-ins for Adobe v10.4.8は、KONAシリーズとIo Express、Io XT、T-TAPへの新機能の追加と既知問題への修正が行われています。

動作環境

- ・ Mac OS X 10.9 (Mavericks)、または10.8 (64bit カーネルモードで動作している必要があります)
- ・ QuickTime™ 7.6 以上
- ・ KONA シリーズ、Io Express、Io XT、T-TAP v10.4.8 ドライバ
- ・ Premiere Pro CS6/CC, AfterEffects CS6/CC, Photoshop CS6/CC, Prelude CS6/CC, Encore CS6/CC, Speed Grade CC (いずれも最新バージョンへのアップデートを推奨します)

新機能

- ・ Mac OS X 10.9(Mavericks) 対応

バージョン履歴

- ・ AJA出力デバイスの水平垂直オフセットの不具合を修正

既知の問題

- ・ システムのスリープは、KONAおよびIoデバイスで使用時にすべきことではありません。スリープモードをオペレーティングシステムの設定で無効にする必要があります。
- ・ KONAおよびIoのCore Audioドライバは、ボイスオーバーツールを使用する場合を除いてPremiere Proでは使用されていません。Premiere Proで音声出力の設定の詳細については、AJAのAdobeプラグインのマニュアルを参照してください。

- ・ lo Expressを、Bootcamp+Windowsを使用してMacBook Pro 8,2またはそれ以前のバージョンで使用することは推奨されていません。lo Expressは、Mac Pro、またはMacBook Pro8,3上で動作するBootcamp+Windowsで動作します。
- ・ クラッシュキャプチャにおいて、RS-422 タイムコードをキャプチャすることは出来ません。
- ・ VFRにプルダウンが追加された場合、タイムコードは調整されません。
- ・ HD-SDI経由のクラッシュキャプチャおよびプリントにおいてVaricamフレームレートでの動作は可能ですが、インサート編集やイン・アウト点を指定してのキャプチャやバッチキャプチャは行えません。
- ・ パナソニック社製のデッキにインサート編集を掛ける際、正しく編集を行えない場合があります。この問題を回避するためには、メニュー項目202"ID SEL"が "OTHER"に設定されていることを確認してください。
- ・ デッキ制御において3秒以下のプリロールは推奨しません
- ・ Premiere Proのモニタ設定のデフォルトは"最初のフィールド"となっています。インターレースを正しく表示するには"両方のフィールド"を選択してください。
- ・ Premiere Proのキャプチャウィンドウを開いた状態で、デッキのテープがDFからNDFに変更された場合、DF/NDFステータスを正しく検知できない場合があります。この時、Premiere Proのキャプチャウィンドウに表示されるタイムコードは正しくない可能性があります。
- ・ Panasonic D5デッキを使用してキャプチャー/テープへ書き出しを行う際は、AJA Premiere Pro Device Control プラグインのタイムコードソースの設定をLTC+VITCにしなければなりません。